

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	各務原市立那加第三小学校		
実 施 期 間	平成25年10月19日(土)		
実 施 概 要	家族参観日を実施し3時間を公開 ・全学級、道徳と教科の授業を公開 ・1～4年:地域の児童合唱団を招いて合唱を聞く会 5, 6年:視覚障害者と盲導犬を招いて福祉講話 特別支援学級:地域人を講師に保護者とお菓子づくり		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	375人	計 425人
	地域関係者	50人	
実 施 状 況	◎午前の3時間(朝の会から帰りまで)を公開し、どの時間に参観していただいてもよいこととした。 〔地域の方や保護者との交流〕 低中学年:児童合唱団「かかみのキッズ」による合唱を聴く時間と、一緒に歌う時間を設け、合唱の楽しさを味わった。 高学年:各務原市(川島松倉町)在住の藤田亜希氏と盲導犬を講師に招いて、演題「盲導犬とともに」の講話を親子で聞いた。 特別支援学級:地域の料理講師を招いて、親子でお菓子作りを行った。 〔道徳の授業〕 本校では、心の教育を大切にしており、その中核として道徳の授業を位置付け、他の教育活動との関連を図って取り組んでいる。公開授業では、授業の様子を知ってもらい、主人公の思いを話し合ったり、自分を見つめたりする過程を公開した。 〔教科の授業〕 各担任が日頃の授業の様子を公開した。		
成 果 及 び 課 題	○「授業の様子を観たい」や「親子で一緒に参加する活動がしたい」など、様々な保護者の思いに応える参観日となり、大変好評であった。 ○講師を招いての講座や、合唱を聴く会に多くの保護者に参加していただき、地域に暮らす人との関わりを深めたり、身近にある文化に触れたり、親子で福祉について考えたりする機会となった。 ○道徳の授業では、日常生活との結びつきから道徳的価値を明確にして、自己見つめを意図的に行っているが、その成果を公開することができた。 ○家族で参観していただき、祖父母の参観も多かった。 ●地域を見つめ、地域への誇りや愛着を持たせるために、保護者にも公開のねらいをあらかじめ明確しておく必要がある。		